

スポーツ自転車の“ミライ”が全てここに！

**CYCLE MODE international 2018 開催**

今年はスポーツ電動アシスト自転車「e-BIKE」のラインナップが拡大

昨年人気No.1企画「ジテンシャ×旅フェア」も実施

サイクルモード実行委員会は、今年で14回目を迎える日本最大級のスポーツ自転車フェスティバル「CYCLE MODE international 2018」を11月9日から11日までの3日間、千葉・幕張メッセにて開催します。

世界中で活躍するレースバイクからツーリングに適した自転車、街乗りやキャンプスタイルなど遊び方が多様化しているスポーツバイク。そんな楽しみ方を提案するサイクルモードの今年の注目ジャンルは、欧州を席巻し日本でもユーザーが爆発的に拡大中の“自分のパワーと電動のハイブリッドバイク SPORTS e-BIKE”。そして、このSPORTS e-BIKEを活用した取り組みが全国で始まる中、様々な地域のサイクリング情報を発信する「ジテンシャ×旅フェア」にも自転車ファンの熱い視線が集まっています。

**「SPORTS e-BIKE EXPO」日本でも市場拡大中！スポーツ自転車の進化を体感！**

ヨーロッパをはじめとする海外では健康意識や自然環境への配慮の高まりにより、e-BIKE(電動アシスト自転車)市場が急速に拡大しています。今年からは多くの国内メーカー・海外ブランドが市場に参入しており、今後も更なる市場の活性化と拡大が予測されます。

サイクルモードでは2015年から特設エリアを設置し、e-BIKEの魅力を発信してきました。今年は国内・海外メーカーの最新モデルの展示や会場内ロングコースでの試乗体験を楽しむことができるなどさらにパワーアップ。スポーツ自転車の進化を体感できるエリアとなっています。

**「ジテンシャ×旅フェア」世界で注目！最新の“サイクルツーリズム”の魅力を体感！**

「ジテンシャ×旅フェア」は最新の“サイクルツーリズム”の魅力を体感できるエリアです。自転車を旅行先で楽しむことを指す“サイクルツーリズム”は、自転車愛好家に留まらず、旅先でレンタルバイクを楽しむ一般旅行者まで幅広い層が楽しめる“旅の新スタイル”として世界で注目を集めています。

今年の「ジテンシャ×旅フェア」では、国内外の魅力的なサイクリングルートや自転車旅グッズ、サイクルモードが企画する海外ツアーなど、豊富な自転車トラベル情報を発信します。また、日本における“サイクルツーリズム”の未来を考える「サイクルツーリズムシンポジウム」を今年も開催。最新の“サイクルツーリズム”の魅力を余すことなく体感できるエリアです。

## 日本で市場拡大中！スポーツ自転車の進化を体感！ 『SPORTS e-BIKE EXPO』

スポーツタイプの電動アシスト自転車「e-BIKE」は、海外では既に人気を集めています。近年は日本でも市場が拡大しており、大きな注目を集めています。サイクルモードでは2015年から特設エリアを設置。今年も国内・海外メーカーの最新モデルが集合し、試乗体験も可能なため、スポーツ自転車の進化を肌で体感できるエリアとなっています。

### ■企画内容

#### ・SPORTS e-BIKE EXPO 試乗体験

スポーツe-BIKEの走行性能や乗り心地をより体験できる会場内ロング試乗コースを設置します。これまでのスポーツ自転車とは一味違う試乗体験ができること間違いなし！

※出展企業一部



## 最新の“サイクルツーリズム”の魅力を体感！ 『ジテンシャ×旅フェア』

幅広い層が楽しめる“旅の新スタイル”として世界で注目されている“サイクルツーリズム”の魅力を、国内の展示・シンポジウム・プレゼンテーションなどを通じて体感することができるエリアとなっています。

### ■企画内容

#### ・サイクルツーリズム シンポジウム

スポーツ自転車による観光誘致を目指す各自治体・観光団体の先進的な取り組みと、“サイクルツーリズム”のこれからをテーマとしたシンポジウムを開催します。

#### ・プレゼンテーションステージ

サイクルモード会場内のステージで、出展団体による来場者へおすすめルートや観光地、また大会の魅力のプレゼンテーションを楽しめます。

※出展者一覧(計35社・団体)

青森県サイクル・ツーリズム推進協議会、あわの国(南房総)サイクルツーリズム、IKEUCHI GROUP、茨城県 つくば霞ヶ浦りんりんロード、岩手・三陸サイクルツーリズム推進連盟、大分空港利用促進期成会、沖縄自由時間 エコライダー&エコステイ、狩野川周辺サイクル事業推進協議会、北アルプス地域振興局、サイクリングアイランド四国推進協議会、サンケイスポーツ、自転車百哩走大王、しまなみ海道自転車道利用促進協議会、しまなみジャパン、信越自然郷、スポーツアイランド沖縄、TABIRIN、千葉県サイクリング協会、津軽鉄道活性化促進チーム「津鉄ア・モーレ」、東京諸島観光連盟、東武トップツアーズ、那須町・白河市・西郷村、新潟県糸魚川地域振興局、日本自転車販売士協会、はりまサイクルツーリズム「bGo」、ハレいろ、サイクリングOKAYAMA、東日本旅客鉄道 千葉支社、びわこビジターズビューロー、フェローサイクル、PLAYatre TSUCHIURA、北海道サイクルツーリズム、南さつま市、山梨市観光協会、Y N C A、和歌山県観光連盟





# CYCLE MODE international 2018

## 開催概要

### ◆日時

11月9日(金)	10:00～18:00	※9:30～	販売店関係者優先入場
11月10日(土)	10:00～18:00	※9:30～	販売店関係者優先入場
11月11日(日)	10:00～17:00		

◆場所：幕張メッセ 9～11ホール

◆主催：サイクルモード実行委員会(テレビ東京/テレビ大阪/テレビ大阪エクスプロ)

◆入場料：【前売券】 前売券 1,200円、女性券 1,000円、2日券 1,900円  
(税込) 【当日券】 当日券 1,600円、WEB当日券 1,400円

※中学生以下無料

※チームキープレフト会員は入場無料

◆お問い合わせ：サイクルモード事務局 TEL：03-3239-3155 (平日11:00～18:00)

◆公式ウェブサイト：<https://www.cyclemode.net/>

◆後援(予定)：経済産業省、国土交通省、自転車活用推進本部、千葉県、千葉市、(一社)自転車協会  
(一財)自転車産業振興協会、(公財)日本自転車競技連盟  
(公社)日本トライアスロン連合、日本マウンテンバイク協会  
(一財)日本自転車普及協会、日本経済新聞社(順不同)

## 【前回2017年 開催実績】

- ◆名称：CYCLE MODE international 2017
- ◆日時：2017年11月3日(金・祝)～5日(日)
- ◆会場：幕張メッセ 1～4ホール
- ◆来場者数：27,407人
- ◆出展者数：176社・団体(内海外出展者：25社)
- ◆出展小間数：536小間(飲食出展は含まず)
- ◆出展ブランド数：383ブランド
- ◆出展自転車台数：920台(フレームのみを含む)
- ◆試乗車台数：368台



## 【今後のご案内に関して】

当日のコンテンツに関しては随時更新がございます。  
更新情報につきましては、広報事務局よりあらためてリリースをさせていただきます。

またイベント当日のご取材に関しましては、別途案内状を送付いたします。  
その際同封する取材依頼書にてお申し込みください。

前回「CYCLE MODE international 2017」の会場内風景や最新ロゴデータなどは、サイクルモード公式サイトよりダウンロードいただけます。

▼取材に関するお問い合わせ・データのダウンロードはこちらから  
<https://cyclemode.net/press/>